



北川一成 (きたがわ・いっせい)

GRAPH代表取締役／デザイナー／アーティスト。

1987年筑波大学卒業。あらゆる領域におけるビジュアルデザインはもちろん、ビジネスやコミュニケーションのあり方までを設計するブランディングを多数手掛ける。経営資源となりうる強度のあるデザインと、売上目標達成や企業イメージ向上などの成果をもたらすアイデアが、多くの企業経営者の支持を得る。近年の実績に「アイフル」「ハナマルキ醸造 麴 研究室」「本家西尾ハッ橋」など。AGI (国際グラフィック連盟) 会員。JAGDA新人賞、JAGDA亀倉雄策賞、東京TDC特別賞、ADC賞グランプリほか受賞多数。NY ADC賞、D&AD賞をはじめ、国内外の審査員を歴任。テレビ出演にNHK「ビジネス新伝説 ルソンの壺」、テレビ東京「カンブリア宮殿」など。

略 歴

- 1965年 兵庫県生まれ。
- 1987年 筑波大学卒業。
- 1996年 【受賞】JAGDA(日本グラフィックデザイナー協会)新人賞を受賞。JAGDAとは、日本全国に約3,000名(2016年3月現在)の会員を擁する、日本で唯一のグラフィックデザイナーの職能団体。
- 2000年 【メディア】ニューヨークの著名デザイナーAlexander Gelman著“Subtraction”(出版=RotoVision)の中で多数の作品が紹介される。
- 2001年 【メディア】書籍“NEW BLOOD”(出版=六耀社)で建築・美術vの今日を動かす20人の一人として紹介される。
- 2001年 AGIメンバーに就任。AGI(国際グラフィック連盟:Alliance Graphique Internationale)は、世界の約250名のトップデザイナーによって構成されており、デザイン界の発展にたいして国際的な立場で活動を行っている。
- 2002年 ニューヨークで開催される国際コンペNY ADC(New York Art Directors Club)賞の審査員として招待される。NY ADC賞は、毎年世界から選ばれたトップクリエイター20名がその年の世界の優れたアートディレクションに贈る、世界で最も古い広告デザインの国際賞。
- 2002年 【展覧会】藤子・F・不二雄氏と35名の日本を代表するトップクリエイターによる“THEドラえもん展”を大阪のサントリーミュージアムで開催。72日間の展覧会開催期間に集客動員数47万人を記録する。本展はその後、全国の美術館を巡回。
- 2002年 JAGDA(日本グラフィックデザイナー協会)の国際委員会メンバーに就任。
- 2003年 【メディア】書籍“Typo Graphics”(著=Ivan Vartanian、出版=RotoVision)、翌年“graphic JAPAN”(出版=RotoVision)に多数の作品が紹介される。
- 2004年 フランス国立図書館に“近年のデザインと印刷の優れた本”として多数の作品が永久保存される。
- 2004年5月 ロンドンで開催される国際コンペD&AD Awardsの審査員として招待される。D&AD Awardsは、ロンドンを拠点とするD&ADのデザインコンペであり、国際的に高い評価を得ているデザイン賞。
- 2004年5月 【講演】London college of communicationにてデザイン論の講演を行う。
- 2004年7月 【メディア】書籍“GRAPHIC”(出版=六耀社)に日本を代表する10名のグラフィックデザイナーのうちの一人として多数の作品が紹介される。
- 2004年9月 【展覧会】ギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)で展覧会開催(主催=大日本印刷)。
- 2005年2月 【講演】ケープタウンで開催された世界デザイン会議“DESIGN INDABA 8”にてスペシャルスピーカーとして講演を行う。
- 2005年9月 【メディア】フジテレビ“ニューデザインパラダイス”に出演。
- 2005年11月 【講演】早稲田大学大学院にてブランディングデザインについての講演を行う。
- 2006年1月 【展覧会】フランスで開催される“ムーブルバリ2006”(国際家具見本市。ヨーロッパ4大家具見本市の一つ)のNippon Design展に出品。
- 2006年4月 【展覧会】イタリアで開催される“ミラノ・サローネ”(国際家具見本市。ヨーロッパ4大家具見本市の一つ)に、国際的に活躍するwallpaper誌のキュレーションによる“Global Edit '06”での出品として招待される。
- 2006年9月 【メディア】フランスのデザインジャーナル誌“étapes”に多数の作品が紹介される。



- 2006年10月 【展覧会】東京TDC香港展で、作品の展示と講演を行う。
- 2006年11月 【受賞】東京TDC賞2007特別賞を受賞。東京TDC(東京タイプディレクターズクラブ)は、日本を代表する国際デザインコンペであり、デザインの社会活用を目的としている。
- 2007年 【受賞】NY ADC(New York Art Directors Club)賞を受賞。
- 2007年4月 【展覧会】東京ミッドタウン内 デザイン施設“21_21 DESIGN SIGHT”の第1回企画展 深澤直人ディレクションによる“チョコレート”に参加。
- 2007年8月 【展覧会】東京ミッドタウン内 デザイン施設“21_21 DESIGN SIGHT”の“落狂楽笑(らっきーらっくしょう)(企画=三宅一生)”の舞台美術及びアートディレクションを担当。同時開催で作品展示“落狂楽笑(らっきーらっくしょう)by北川一成”も開催。
- 2007年11月 【受賞】東京TDC賞2008TDC賞を受賞。
- 2008年5月 【講演】日本弁理士会研修所 設立30周年記念イベント“デザインの現場と知財”にて、グラフィックデザイナーとして講演を行う。
- 2008年10月 【メディア】著書“変わる価値”(出版=ワークスコーポレーション)を上梓。
- 2008年10月 【展覧会】ロンドンで開催される世界三大芸術祭“Frieze Art Fair 2008”に作品が出展される。
- 2009年4月 【展覧会】新丸ビル内、丸の内ハウスの2周年を記念したイベントの一環として、“ヒント日展”(北川一成×新津保建秀)が開催される。
- 2009年11月 【展覧会】ギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)にて個展“北川一成”が開催(主催=大日本印刷)され、作品集“北川一成(世界のグラフィックデザイン 92)”が発行される。
- 2009年12月 【メディア】書籍“ブランドは根性”(出版=日経BP社)が発行。企業のブランディングの在り方について多面的に分析・紹介される。
- 2010年5月 社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)2010-11年度事業委員会・国際部会長に就任。
- 2011年1月 【メディア】NHK番組(関西)“新ビジネス伝説・ルソンの壺”に出演。
- 2011年1月 【受賞】JAGDA賞2011を受賞。
- 2011年8月 韓国・ソウル芸術の殿堂“書芸博物館”に作品が収蔵される。
- 2011年9月 【展覧会】フランス・パリのボンピドーセンターにて開催“TOKYO GRAPHIC PASSPORT at CENTRE POMPIDOU”にて作品展示。
- 2013年10月 【メディア】テレビ東京系列番組“カンブリア宮殿”に出演。
- 2014年2月 【メディア】書籍“アイデア”(出版=誠文堂新光社)の“グラフィック文化を築いた13人”で紹介される。
- 2014年6月 【講演】東北の産業復興を支援する宮城県仙台市の創業スクエアで、ブランディングについての講演を行う。
- 2014年8月 【講演】大阪府主催の“デザイン・オープン・カレッジフォーラム”にて講演を行う。
- 2014年11月 【講演】近畿経済産業局が主催する女性起業家応援プロジェクトLEDにて、講演を行う。
- 2015年1月 長崎ハウステンボスの“変なホテル”の、ネーミング、ロゴマーク、トータルブランディングを手がける。
- 2015年3月 京都・舞鶴市の観光スポット“舞鶴赤レンガパーク”のロゴマークを手がける。
- 2015年4月 【講演】福井県鯖江市主催にて、“経営資源としてのデザインのあり方”の講演を行う。
- 2015年6月 【メディア】NHK WORLD“DESIGN TALKS plus”に出演。
- 2015年12月 【講演】佐賀市主催の“産業支援相談室セミナー”にて講演を行う。
- 2016年1月 【講演】(公社)東京都中小企業振興公社主催の“東京都デザイン導入支援セミナー”にて講演を行う。
- 2016年10月 【講演】ロゴマークを手がけた兵庫・播磨地方の地域ブランド“銀の馬車道”の発表イベントにて講演を行う。
- 2016年11月 ネーミングとブランディングを担当した“変なホテル”が「初めてロボットがスタッフとして働いたホテル」としてギネス世界記録に認定される。
- 2017年7月 【メディア】220以上の国・地域で配信されている世界最大級のドキュメンタリー番組・ディスカバリーチャンネルの新番組“ヨハク”に出演。
- 2017年7月 【受賞】“GRAPH×SEED Gシリーズ”のパッケージデザインがTopwards Asiaに選出される。Topwards Asiaとは、アジアの優れたパッケージデザインの中から、高い感性の商品に贈られる、アジアパッケージデザイン賞。
- 2017年10月 【展覧会】東京・銀座のクリエイションギャラリーG8にて、1ヶ月間にわたり個展“GRAPH展”が開催される(主催=クリエイションギャラリーG8)。
- 2017年10月 【メディア】“Discover Japan_CREATORS 北川一成の仕事術”(出版=エイ出版社)が発行される。
- 2017年12月 日経デザイン主催の“北川一成デザイン塾”にて、講義を行う。



- 2018年1月 【講演】地域ブランディング協会主催の“地域ブランディング協会カンファレンス2018”にて、基調講演を行う。
- 2018年3月 【講演】四国経済産業局主催の“四国デザインサミット”にて、基調講演を行う。
- 2018年3月 【講演】神戸市主催の“神戸地域経済フォーラム”にて、スピーカー&パネリストとして講演を行う。
- 2018年4月 【メディア】日経BP社の新メディア“日経クロストレンド”にて、“デザインの限界～経営に効くデザインのつくり方～”の連載開始。
- 2018年7月 京都・丹後地域の地域ブランド「丹後ちりめん」を、“TANGO OPEN”としてリブランディングを手がける。
- 2018年7月 【展覧会】3年に1度開催されるアートの祭典“大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2018”に「GRAPH+空間構想」のユニットにて作品を出展。“大地の芸術祭”は新潟県越後妻有地域全体で行われる、世界中の著名なアーティストの作品と雄大な自然との融合を楽しむことができるアートイベント。
- 2018年7月 【受賞】“GRAPH×SEED Gシリーズ”のパッケージデザインがADC賞を受賞。東京ADC(東京アートディレクターズクラブ)は1952年に結成された、日本トップクラスのアートディレクターを会員とする団体。
- 2018年9月 【受賞】ブランディング、ラベルデザインを担当した“富久錦 新緑の播磨路”が、世界一美味しい日本酒を決めるイベント“SAKE COMPETITION 2018”のラベルデザイン部門で第1位を獲得する。
- 2018年10月 兵庫・神戸地域の地域ブランド“神戸シューズ”のリブランディングを手がける。
- 2018年11月 【講演】京都商工会議所主催の“知恵産業・経営大会2018”にて講演を行う。
- 2018年12月 【受賞】リブランディング、パッケージデザインを担当した“こやま園 丹波なた豆茶”が、地域の活性化や新しい事業展開に励む組織を国が表彰する「第5回ディスカバー農山漁村の宝」のプロデュース賞を受賞する。
- 2019年1月 日本最大のフォントメーカーであるモリサワ主催の“タイプデザインコンペティション2019”にて審査員を務める。
- 2019年3月 【講演】医療機器の設計・製造に関するアジア最大級の展示会“Medtec Japan”にて、“医療におけるデザインの重要性”というテーマで特別講演を行う。3日間の各講演の中で最大の集客となる。
- 2019年3月 【講演】四国経済産業局主催の“四国デザインサミット”にて、基調講演を行う。
- 2019年9月 【受賞】リブランディング、デザインを担当した“神戸シューズプレミアムライン”の新聞広告が、織研新聞社が主催する第36回織研流通広告賞にて奨励賞を受賞する。
- 2020年9月 一般社団法人日本空間デザイン協会および一般社団法人日本商環境デザイン協会が主催する、日本で唯一かつ最大の空間アワード“日本空間デザイン賞”の審査員を務める。
- 2020年11月 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻によるレクチャー“都市設計特論第一”にて、講義を行う。
- 2020年10月 【受賞】ロゴマーク、デザインを担当した“ザ・ホテル青龍 京都清水”が日本空間デザイン賞2020サービス・ホスピタリティー空間カテゴリーで金賞を受賞する。
- 2020年11月 【講演】東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻によるレクチャー“都市設計特論第一”にて、講演を行う。
- 2021年5月 【講演】同志社大学にて、“京都伝統文化・産業”について講演を行う。
- 2021年6月 【メディア】ラジオ番組、TOKYO FM“空想メディア”に出演。放送作家の高須光聖氏と対談を行う。
- 2022年1月 【メディア】NHK BSプレミアム“生中継!新春 雅と粋の京都”に出演。
- 2022年1月 【受賞】ブランディングを担当した“3&bC(三菱鉛筆)”が、国際デザインコンペティションである、東京TDC賞2022 RGB賞を受賞。
- 2023年2月 【メディア】NHK“おはよう関西 / 人気!「新感覚」お守り(KAMIZU特集)”に出演。
- 2023年11月 【展覧会】21_21 DESIGN SIGHTにて、1990年代以降のグラフィックデザインを日本語の文字とデザインの歴史を前提に紐解く企画展“もじ イメージ Graphic 展”に参加する。
- 2023年12月 【受賞】ブランディング、デザインを担当した“末富 青久 カフェスタンド”がAICA施工例コンテスト 2023 で優秀賞を受賞する。“末富 青久 カフェスタンド”は以下の賞も受賞。
2023年4月 FRAME AWARD 2023でBar of the year: Shortlistを受賞。FRAME AWARD(オランダ)とは、空間デザインにおいて世界的に権威のあるインテリアマガジンFRAMEが主催するアワード。 2023年10月 日本空間デザイン賞2023食空間カテゴリーで銅賞を受賞。
2023年11月 第33回AACA賞(日本建築美術工芸協会)で美術工芸賞を受賞。 2023年11月 Dezeen AWARD 2023 でSmall project: Shortlistを受賞。Dezeen AWARD(イギリス)とは、世界で最も影響力のある建築デザイン雑誌Dezeenが主催するアワード。



- 2024年3月 【受賞】第26回亀倉雄策賞・JAGDA賞2024を受賞。亀倉雄策賞は、JAGDA初代会長を務め、世界のデザイン界にも影響を与え続けた故・亀倉雄策氏の業績をたたえ、1999年創設。グラフィックデザインにおける最高峰の賞と言える。
- 2024年7月 【展覧会】第26回亀倉雄策賞・JAGDA賞2024の受賞を記念し、受賞作品である“KAMIZU”の展覧会が
ギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)、YOD Galleryで巡回される。
- 2024年12月 【受賞】リブランディングを担当した“本家八ッ橋西尾”が、国際デザインコンペティションである、東京TDC賞2025 特別賞を受賞。
- 2024年12月 【展覧会】東京・六本木のYumiko Chiba Associatesにて、展覧会“北川一成、山本尚志、日野公彦 | 文字と余白 仮称”が開催される。
後日、美術手帖(美術出版社)にて、美術評論家の第一人者である清水稯氏に「言語アートとデザインの融合」として高く評価される。
- 2025年2月 【メディア】NHK BS “英雄たちの選択: シリーズ 古墳の時代(1)黄金の馬を育てよ〜地方豪族から見たヤマト王権〜”に出演。
- 2025年7月 公益社団法人日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)による社会的プロジェクト「ヒロシマ・アピールズ」の2025年度ポスター制作を担当。
「ヒロシマ・アピールズ」は、グラフィックデザインを通じて平和の尊さと戦争の記憶を未来へと伝える活動であり、“被爆80年”という
節目の年での発表となる。
- 2025年7月 【展覧会】日中両国のトップレベルのデザイナーを紹介する中国での展覧会“一天世界: Graphic Design in Japan”内において、
北川一成の特別展が開催される。2026年3月まで、上海復星芸術センター、広州美術学院美術館、成都タイムアートミュージアムの
3都市で巡回。主催は各ミュージアムに加え、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)、
国際交流基金 北京日本文化センター。本展は、1996年にロンドンで創刊され、世界的に権威のあるライフスタイル&デザイン誌
『Wallpaper*』の中国語版でも大きく取り扱われた。
- 2025年10月 【受賞】アートディレクションを担当した“東京都写真美術館「鷹野隆大 カスババ ―この日常を生きのびるために―」”で、
ADC賞 2025 グランプリを受賞。ポスター、新聞、雑誌、テレビ、ウェブなど多様なジャンルを対象として、約6,000点の応募作品の中から
最高位として選出された。
- 2025年12月 【講演】全国中小企業団体中央会主催、経済産業省・独立行政法人中小企業基盤整備機構などが後援の
“中小企業 新ものづくり・新サービス展(@東京ビックサイト)”にて、講演を行う。